

「伝承活動」師匠と弟子の顔合わせ会

1. 日時 平成22年11月18日(木) 4校時 (総合的な学習)
2. 場所 多目的室
3. 参加者 4・5・6年児童
校長・教頭・教務主任・4・5・6年担任
鹿踊剣舞保存会
4. プログラム 司会：教務
- (1) はじめのことば
 (2) 校長先生のお話
 (3) 保存会の先生の紹介(教頭)
 (4) 保存会の先生のお話
 ()
 (5) 児童代表のことば
 6年() 5年()
 (6) 練習計画と諸注意 *練習時の服装
 () *練習場所(鹿踊：音楽室・体育館、剣舞：ホール)
 *中立・和尚の役割
 *始めや終わりの礼
 *用具の管理・一人一人責任をもって
 ・代々伝えられていく道具を大切に
 ・壊れたらすぐ修理をお願いする等
- (7) 練習グループの発表()
 ・グループ発表
 ・師匠と弟子の対面・挨拶
- (8) おわりのことば
5. 練習計画 (基本的に木曜日5校時「総合的な学習」)

回	月	日	鹿 踊	剣 舞
①	11	25	道太鼓1～4番切の唱歌を唱える	扇子 唄を聞く、扇子の動き、腰切
②	12	2	前回のテスト、5・6番切を唱える 暗唱	切 唄を聞く、唄に合わせて踊る
③	12	6	前回のテスト、7番・立太鼓を唱える暗唱	念仏 唄を聞く、扇子の回し方
④	12	9	暗唱テストに合格したら太鼓をたたく	セヤ まわる順序、センヤの練習
⑤	12	13	置いて太鼓をたたく	切 センヤ切りまで合格
⑥	12	16	身に付けて太鼓をたたく	デレ 唄を覚える デレツク切りの練習
⑦	1	13	太鼓を付けて踊る	ツ デレツク切りまで合格
⑧	1	20	姿勢・腰の高さ	ル 唄を覚える ルダガ切りの練習
⑨	1	24	頭を着けて踊る	ダガ ルダガ切り合格
⑩	1	27	頭の動かし方	デ`ツ 唄を覚える デ`デ`ツク切りの練習
⑪	1	31	幕の動かし方	ク デ`デ`ツク切り合格
⑫	2	7		剣デレ デレツク切(剣)合格
⑬	2	10		踊りの確認(面, 采を付ける)
⑭	2	14	衣装の着け方	衣装を着けて踊る
⑮	2	17		引き継ぎ式

*原則として、伝える活動の時は保存会の先生は入らないが、動きの確認等のため来ていただいて教えていただくこともある。(特別に依頼)

鹿踊剣舞引き継ぎ式

1. 日時 平成23年2月17日(木) 2, 3校時 (生活・総合的な学習の時間)
 4・5年衣装準備(6年手伝い) 9:20~9:55
 1~3年移動 9:45~9:55

2. 場所 体育館 (児童用椅子を使用)

3. 参加者 全学年児童 教職員
 鹿踊剣舞保存会

4. プログラム(開式10:00~) 司会:教務

- ※4・5年生は、衣装、剣などまで身に付けて入場する。
- (1) 校長先生のお話・・・保存会の方の紹介を含めて
 - (2) 引き継ぎ
 - ・6年代表の話 ()
 - ・5年代表の話 ()
 - ・道具の引き継ぎ 「鹿頭」「剣と面」
 - (3) 「鹿踊・剣舞の話」 (ビデオ視聴)
 ※体育館内で頭、太鼓、采などを6年生も手伝って準備する。
 - (4) 踊りの披露 ----- 4・5年28名
 *踊りの前にメンバーを紹介する(教務)
 - (5) 保存会の方への御礼(プレゼント)
 - (6) 保存会の方からのお話
 - (7) 感想発表 ----- 1・2・3年代表
 - (8) 終わりのことば --- 教頭先生

5. 係分担

- ・保存会への連絡 (教頭)
- ・児童への事前指導 (各担任) *衣装の配布, 道具の準備
 *鹿踊・剣舞の歴史や引き継ぎ式の意義
- ・ビデオ操作 (視聴覚主任)
- ・記録写真 () ・駐車場~校庭

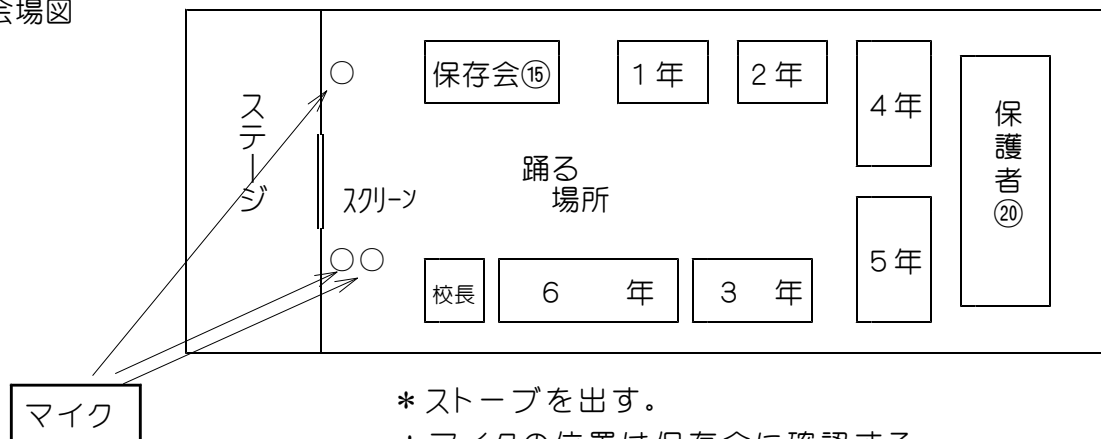
6. 準備物

- ・引き継ぎ用の「鹿頭」「剣と面」
- ・椅子 (児童は教室から持参, 保存会の方と当日参観者用のパイプ椅子)
- ・保存会の方へのプレゼント (6年)
- ・鹿踊・剣舞のビデオ・機器

7. 留意点

- ・4・5年生は衣装を着けて参加するため, 早めに準備をする。
- ・6年生は着替えを手伝う。
- ・ビデオ視聴の時は, 見やすい位置に移動する。
- ・前日の準備は5年生を中心に行う。
- ・式終了後のパイプイス等の片付けは6年生を中心に行う。

8. 会場図



- * ストープを出す。
- * マイクの位置は保存会に確認する。